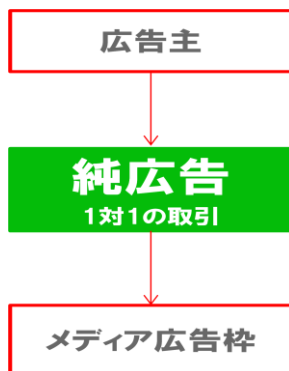


「AdStir RTB Exchange」

2012年8月24日リリース【国内初のRTB Exchangeサービス「AdStir RTB Exchange」を
SSP事業者・ネットワーク広告事業者を対象に提供開始】に関する補足資料

～ インターネット広告技術の進化 ～

■ 純広告



メディアの広告枠に対し、広告表示期間や広告表示回数によって広告配信する取引を純広告といいます。

これは沢山の人が見に来ているサイトに広告を表示することで多くの潜在顧客にリーチでき、メディア側はサイトの価値をあげることにより広告表示単価(収益)をあげることができます。

スマートフォン広告市場では iPhone, Android, BlackBerry, Windows Phone 等 OS が複数あり、また、サービス提供がアプリと WEB (ブラウザ) に分かれるため、PC と比較しメガメディアができ難いと考えられています。

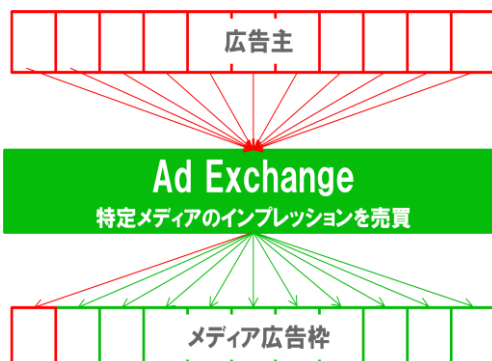
■ アドネットワーク



1対1の純広告取引だけでは複数の潜在顧客にリーチできないため、中小規模のメディアを束ねて広告配信する仕組みがアドテクノロジーの進化によりできるようになりました。

広告主は多種多様なメディアに広告を配信でき、メディアは多数の広告主から広告を受注することができます。アドネットワークでは多種多様の広告が混在しているため、特定の広告を掲載しないようにしたり、広告のジャンルを限定することができます。またユーザーの傾向を分析した行動ターゲティング広告も可能です。

■ アドエクスチェンジ

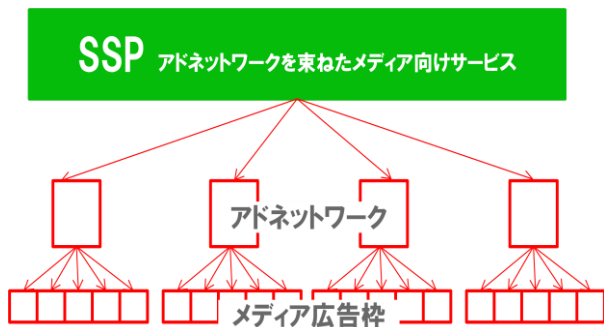


アドネットワークが複数のメディア全体に対する入札であるのに対し、アドエクスチェンジは特定のメディアを対象とした入札方式のことを言います。

また、中間業者を介して複数の広告主が入札する点が1対1の取引である純広告と異なります。

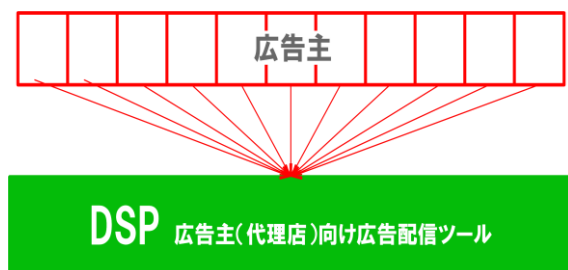
ユーザー情報(オーディエンスターゲティング)を利用してより効果の高い顧客にリーチすることが可能です。

■ SSP : Supply Side(メディア向け)プラットフォーム



メディアは広告収益を最大化するために複数のアドネットワークと接続し、自社の条件にあった広告を都度切り替えながら運用する必要がありますが、運用に労力がかかり煩雑である等の問題を解決するために、メディア向けのプラットフォームが発達しました。一般的に SSP (Supply Side Platform) と呼ばれており、複数あるアドネットワークの一元管理やアドエクスチェンジに対応しています。

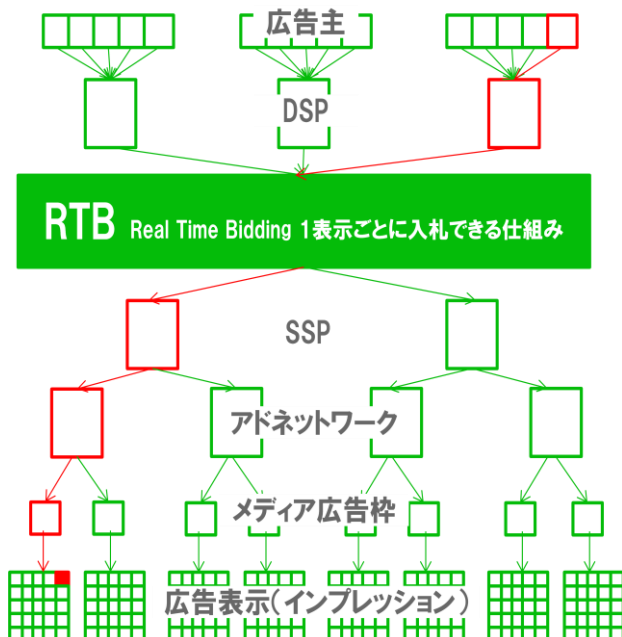
■ DSP : Demand Side (広告主向け)プラットフォーム



また広告主側も予算・入稿・掲載面の管理や最適な広告枠の選定、配信条件の最適化等運用に労力を要するため、それらを一元管理できる広告主向けのツール DSP (Demand Side Platform) が発達しました。当社も 2012 年 4 月よりスマートフォン特化型 DSP (サービス名 Bypass) を提供し国内初の RTB 取引を可能にしています。

～ RTB Exchange とは ～

■ リアルタイムビidding(入札) : RTB

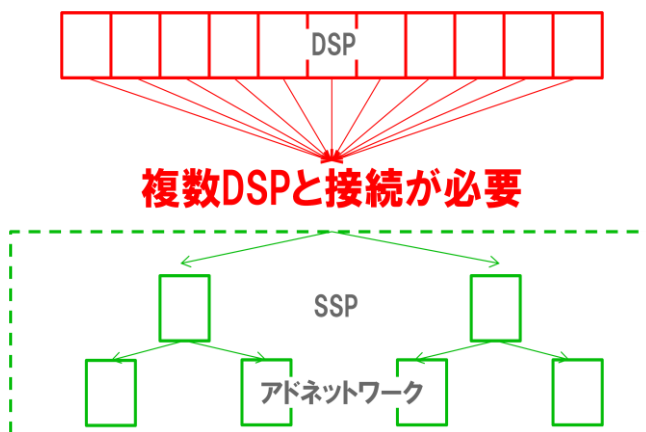


アドエクスチェンジが特定のメディアのインプレッションを対象とした入札方式による広告の売買であるのに対し、現在注目されている RTB (Real Time Bidding) は、アドエクスチェンジのうち、広告枠のインプレッション(表示)が発生するたびに、そのオーディエンスデータや媒体情報をもとに競争入札を開始し、最も高い金額をつけた広告主の広告が表示される方式のことを言います。

これにより、広告主は狙ったターゲットに適切な価格で入札・表示が可能になり、メディアは広告枠を1インプレッション単位で売買することが可能になる他、複数の広告主に対して広告枠を競売にかけられるため広告収益を更に上げることが出来ます。

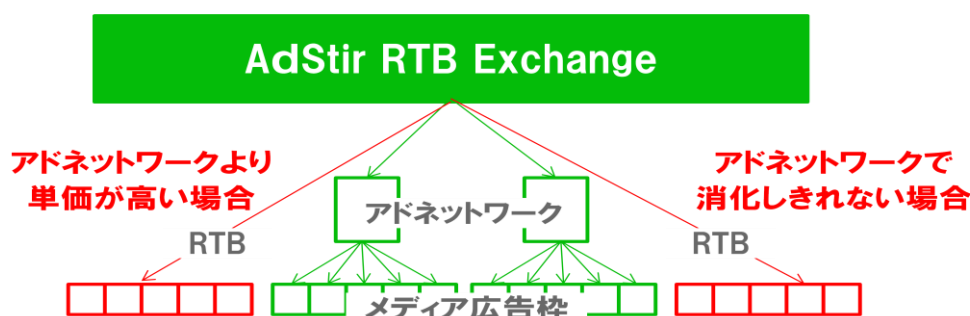
SSP 事業者やアドネットワーク事業者がこの RTB 取引をする場合、まず複数の DSP との接続が必要となります。

各 DSP への申し込みから契約締結まで相当の期間を要し、更に契約締結後は DSP と SSP の配信エンジン接続にエンジニアの工数がかかります。また異なるシステム連携のため配信結果に乖離が生じ、その原因追求・乖離軽減対応等にも多くの労力を要します。



■ 「AdStir RTB Exchange」

「AdStir RTB Exchange」は、SSP 事業者・アドネットワーク事業者が各 DSP との複雑な接続を行わなくても、当社が 2011 年 9 月よりサービスを開始している SSP（サービス名称:AdStir）の RTB 配信機能や掲載可否機能、レポート機能を利用し、自社サービスの広告メニューとして手軽に RTB 広告の配信をすることができます。



「AdStir RTB Exchange」を導入する事により、SSP 事業者・アドネットワーク事業者は、既存の取扱い広告よりも収益性の高いインプレッション(広告表示)に対して RTB 広告配信を行う事や、既存のネットワーク広告が案件切れを起こした際にそれを補填する形で RTB 広告を配信する事が可能となり、既存のサービスに追加する形で更なる収益機会を得ることができます。

■ 「AdStir RTB Exchange」 導入予定先

株式会社スパイア(adPapri) / 株式会社 adingo (Fluct) / 株式会社 Zucks(Zucks Ad Network)
株式会社 YICHA(AdVision) / 株式会社ファンコミュニケーションズ(nend)

■本サービスに関するお問い合わせ・お申込み

モーションビート株式会社 メディアプラットフォーム事業部 堺・細田
Tel:03-6821-0005 Email:info@motionbeat.com

■本リリースに関するお問い合わせ

モーションビート株式会社 広報担当 関橋
Tel: 03-6821-0008 Email:press@motionbeat.com